

意見交換の論点について

本日は、第 1 回の検討会で委員の皆様から小山田・小山田南地区の新たな学校づくりについていただいたご意見の中から、特に意見の集中した以下の3つのテーマについて、委員間での意見交換をお願いします。

テーマ①「まちづくりとの向き合い方について」		目安：30 分
ポイント	✓ 小田急多摩線の延伸をはじめとするまちづくりの計画がある中で、学校統合時期を遅らせるべきという意見がある。 ✓ 校舎の老朽化や単学級化が進んでいく中で、望ましい教育環境の確保は喫緊の課題となっている。 ✓ 国の次期答申は数年以内に出されることが想定されているが、どのような結果になるのか、いつ事業が完了するのか等、将来を見通すことが難しい。 ✓ 将来の子どもたちの教育環境についての議論は、今後どのようにして進めていくべきか。	
関連資料	資料 2-2-1、資料 2-2-2、資料 2-2-3	
到達点	まちづくりの計画がある中で、教育環境整備の今後の議論をどのようにして進めていくのか、その方向性を模索する。	
メモ		

テーマ②「通学における課題と対策について」		目安：20 分
ポイント	✓ 統合により学区が広がり通学負担が課題となる。 ✓ 通学の課題に対し、どんな対策や準備が必要か。 ✓ 本格的な検討をいつから行い、対応すべきか。	
関連資料	資料 2-3-1、資料 2-3-2、参考資料	
到達点	通学における課題を共有し、今後の対応策や方向性を見通す。	
メモ		

テーマ③「子どもたちのためにできることについて」		目安：20 分
ポイント	✓ 議論の中心にあるべき「子どもたち」のためには、こういった点に重点を置いて「新たな学校づくり」を進めていくべきか。 ✓ 地域資源を活かした教育はどのように確保していけるか。 ✓ 子どもたちのために大人ができることは何か。	
到達点	子どもたちのために大切だと思うことを共有する。	
メモ		